

# ファミサポ通信

vol.24

発行：女子医大・東京医大ファミリーサポート室（委託：NPO 法人子育てネットワーク・ピッコロ）  
〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1 東京女子医科大学 本部1階 ファミリーサポート室  
☎03-5369-9075 fax 03-5369-9081

10月1日発行

2019

保育サービス講習会講師インタビュー

## ファミサポの講習会講師をつとめて

● 公認心理師・言語聴覚士 湯汲 英史 Yukumi Eishi

ファミリーサポートの方々と関わるようになって、10年余となりました。仕事は、発達障害などの子どもや青年の発達の評価とともに、心理や言語の訓練を行っています。

医療機関で働きながら感じるのは、家族が孤立していること、特に母親の孤独が目立つようになったことです。アジアを含めて、諸外国では家族は親族や宗族に囲まれています。一方で日本では親族付き合いは減りました。地域の方や宗教も希薄で、保護者は孤立した中での育児になりがちです。

現在のファミリーサポート事業は、親戚や地域のかわりの働きをしています。家族にとって、セーフティネットワークといえます。



▲第1期の講習会から講師をしていただいている湯汲先生は発達協会の常任理事。



▲湯汲先生は「心の発達と保育者のかかわり」「障害のある子の預かりについて」の2科目を担当。子どもの発達指導の現場から見える現代社会の問題や、家族の変化、優しい関わり言葉まで、幅広く講義をさせていただきます。

筆者自身も、子育てではファミサポの方々に頼った時期があります。今でもお世話になった方の家に、子どもたちは遊びに行っています。近所でもあり、親戚づきあいのような関わりをしてもらっています。その方に料理を教わったりしながら、子どもたちは、人との豊かな関係を学んでいるようです。

## 東京医大のみなさんは、 大学病院で登録ができます。

新規登録についてはコーディネーターが大学病院、または大学のキャンパスに出向きます。

まずは 03-5369-9075 へお電話ください。都合の良い日時を決め、病院または大学の研究室などで面談を行います。登録の時はお子さまがいなくても大丈夫ですが、育休中の方はお連れになって構いません。

♪まずはお電話でご相談ください♪



▲大学病院8階のダイバーシティ推進室で登録をする育休中の新井さん。登録後数日して事前打合せがあり、お預かりが始まりました。



# 第18期 保育サービス講習

2019年6/5・12・13・19・26・28・7/3・10 (8日間)  
全30時間 会場:東京女子医科大学



今回の講習会は、主に東京女子医科大学病院の総合外来センターの1階にあるセミナー室で行われました。今までの会場の健保会館大会議室とは違い、外来の患者様と同じフロアで、大学病院の雰囲気そのまま伝わる会場でした。8名の方が全科目を修了し、新たに提供会員(目黒区、新宿区、練馬区、茅ヶ崎市在住)となりました。

▲前列中央はファミリーサポート室長の堀内先生、その向かって左が運営委員の辻村先生。



▲『小児看護の基礎知識』  
基本の手洗いはできているかな。

## 【受講者のふり返しシートより】

●自分の子育てや、今現在、社会生活の中で思いあたることばかりで、とても興味深く講義を受けました。それぞれの子どもの年齢、気質などしっかり目を向け、心を配って対応していきたいと思います。また適した声かけ、対応などは相談したり、このような講座を随時受講して(自己啓発も兼ねて)研鑽したいと感じました。



▲『事故と安全』では想像力を働かせて、年齢別・場所別に対応を考える。

## 【受講者のふり返しシートより】

●過去と現在を比べながら、また、他の国の事例と比較しながら現代社会における子どもや、親を取り巻く環境について理解を深めることができた。子どもの発達段階や気質に合わせた関わり方や、発達障害の定義があいまいになっている中、さまざまなタイプの子どもの接し方について学ぶことができた。



## 【受講者のふり返しシートより】

●障害の名前は知っていましたが特徴、特性まではわからないことが多かったので、大分整理できました。障害がある子ども達へのアプローチは、実際はとても難しいと思いますが、関わる機会があった時には思い出したいです。子どもは成長とともに診断が変わっていくことも初めて知りました。



▲『普通救命講習』乳児・小児の実習も念入りに行われる。



▲『子どもの栄養と食生活』でのグループワーク。



## スキルアップ研修会

2019年8月28日(水)13:00~16:00



▲たくさんの意見、事柄が出され、ホワイトボードはいっぱいになりました。

### 【提供会員のふり返しシートより】

- 本日のプログラムのアプローチ方法が面白かった。みんなで考える、みんなで悩みを共有する良い機会になりました。
- 提供会員も様々な方がおられるようで、今日のような交流・意見交換の場、学習会は度々必要ですね。とても有意義です。
- 対応の困難なことに対して、講師よりアドバイスを心得、参考になりました。

会場：東京女子医科大学本部スキルラボⅡ（参加提供会員：15名）

前期のスキルアップ研修会は『その時、私は…part2』。最初に、ファミサポ室運営委員の辻村先生の挨拶があり、次にコーディネーター村田より活動状況とヒヤリハットについて報告をしました。

その後講師の小俣みどり（子育てネットワーク・ピッコロ理事長）によるグループワークをしました。実際の活動で困っていること、気がかりなこと、他の人はどのように考えるのかなどといった事柄を出し合い、グループで話し合いました。同じ状況でも、人によって捉え方が違うこと、活動の手引きの原則と違う時は遠慮せずに依頼会員に伝えること、困った時はひとりで悩んでいないで相談することなどを確認しました。



## 第19期生【保育サービス講習会】受講生募集中！

お近くに子育て支援に興味のある方はいらっしゃいませんか。ぜひお誘いください。

会場：東京医科大学病院 9階会議室他

※11/21 講義終了後、女子医大院内保育所・病児保育室見学

日	時間	内容	講師
2019年 11月5日 (火)	10:30 開場	受付開始 テキスト代 2,500円	
	11:00~12:00	開校式 オリエンテーション	ファミリーサポート室コーディネーター
	13:00~15:00	保育の心	小俣みどり氏 保育士 NPO 法人子育てネットワーク・ピッコロ理事長
11月11日 (月)	9:00~12:00	心の発達と保育者のかかわり	湯汲英史氏 (社)発達協会 公認心理師 言語聴覚士
	13:00~15:00	障害のある子の預かりについて	
11月14日 (木)	9:30~11:30	身体の発達と病気	首里京子氏 東京女子医科大学母子総合医療センター新生児医学科非常勤講師
	12:30~14:30	子どもの暮らしとケア	小俣みどり氏 NPO 法人子育てネットワーク・ピッコロ理事長
11月21日 (木)	13:30~16:30	小児看護の基礎知識	奥野順子氏 東京女子医科大学看護学部 小児看護学講師
※講義終了後 東京女子医科大学 院内保育所・病児保育室見学			
11月25日 (月)	9:00~12:00	子どもの栄養と食生活	吉田朋子氏 管理栄養士 NPO 法人ワーカーズ・コレクティブちろりん村
11月28日 (木)	13:00~16:00	普通救命講座	救急救命士 牛込消防署・東京防災救急協会
12月3日 (火)	9:30~12:30	子どものあそび	大森靖枝氏 劇団 風の子
	13:30~16:00	事故と安全	小俣みどり氏 NPO 法人子育てネットワーク・ピッコロ理事長
12月12日 (木)	13:00~15:30	保育サービスを提供するために	小俣みどり氏 NPO 法人子育てネットワーク・ピッコロ理事長 東京医科大学内科医師
	15:30~16:30	修了式・修了証授与	



# 理由は問いません。リフレッシュでも利用できます。

女子医大・東京医大ファミリーサポートは、預かる理由は問いません。  
子育て中に、ちょっと困った時にお役に立ちます。  
15分ほどの短い時間でも利用できます(料金は1時間分800円~かかります)。  
ご自身のリフレッシュのためにもご利用ください。



▲コーディネーターとの面談が必要です。  
▲登録用紙 A4 両面に記入し、登録においでください。

## ▼過去にこのような要望に応えています。

保育園から公文教室へ送り、終わったら自宅へ届けてほしい。

結婚式に出席するので預かってほしい。

土曜日にプール教室に送ってほしい。

パスポートの申請にいくので預かってほしい。

英会話教室にバスで送ってほしい

上の子の行事で下の子を連れていけないので預かってほしい



歯の治療の間の30分だけ、診察室の外でみてほしい。

ファミリーサポート室の電話・メールアドレスはこちら▼



◀東京医科大学病院は7月より新病棟に移転しました。育休中の脳神経内科のドクター新井さんはこの日、11か月のお子さんを連れて、初めて新病院の8階にあるダイバーシティ推進室を訪れ、登録をしました。

▲東京医大ダイバーシティ推進センター育児支援WGの古屋先生(左)

## 2019(令和元)年度後半スケジュール(2019年10月~2020年3月) ※スケジュール・会場は変更される場合があります。詳細は後日お知らせします。

- 全体交流会(女子医大祭)・・・10月26日(土) 11:00~15:30  
東京女子医科大学佐藤記念館 302号
- 東京医大文化祭に出展・・・・・・10月27日(日)10:00~15:00  
東京医大第二看護学科棟 1階入り口(新宿区新宿 6-1-1)
- 第19期保育サービス講習会・・・11月5日(火)~12月12日(木)(8日間30時間)  
東京医科大学病院 9階会議室他(新宿区西新宿 6-7-1)
- 後期スキルアップ研修会・・・・2020(令和2)年2月中旬【重要】 ●提供会員さんは何度でも勉強に来てください。

どなたでも参加できます。おでかけください♪

←NEW

※東京医科大学は、西新宿の病院とは場所が違いますのでご注意ください。

【編集後記】 ●本ファミサポ室の運営管理をしている NPO 法人子育てネットワーク・ピッコロは東京都清瀬市で活動して21年。提供会員の養成講座の質と時間数は全国でもトップレベル。それに加えて毎年いくつものスキルアップ研修会を開催しています ●9月の事例検討会に参加して驚いたのは、集まった35名の提供会員が2時間半休憩もせず、問題があるといわれている子どもを預かるにあたり、「子どもはどう感じているか」「子どものニーズは何か」に焦点を当て、「支援者として何ができるか」「どうしたら子どもにより添えるか」をひたすら考え続けていることでした ●保護者を責めたり嫌について批判したりせず、肯定的に受容し、がんばりを認めていく。そして保育は『あそぶ』ことと『きく』ことと語る提供会員さんの笑顔に、ピッコロの底力を感じました ●親も子どももみんなががんばっています。提供会員がつながることで、認め合う温かな関係が生まれていくよう願っています。(村田)

## 女子医大・東京医大ファミリーサポート室

●受付時間:月~金曜日 9:00~17:00 直通 ☎ : 03-5369-9075 fax : 03-5369-9081  
〒162-8666 新宿区河田町 8-1 東京女子医科大学 本部1階 ☎03-3353-8111(内線 41152)  
〒160-8402 新宿区新宿 6-1-1 東京医科大学 ダイバーシティ推進センター  
☎03-3342-6111(内線 2044・2047)



▲ファミサポ通信のカラー版はこちら。